

企画フォーラム(一般公開・無料)

市民フォーラム「食品ロスとSDGs」

9月18日(金) 13:00~14:30 第8会場

(消費者市民研究部会)

FAO(国連食糧農業機関)は、2011年、世界全体で生産された食料の約1/3が食べられずに失われていることを指摘しました。そうした中、2015年には国連でSDGs(持続可能な開発目標)が定められ、そのターゲット12.3として2030年までに小売・消費段階の食品廃棄を半減させるという目標が設定されました。さらに食品ロスの問題は単にごみの問題だけでなく、SDGsのさまざまな目標と関係しているとされています。

そこで今年の市民フォーラムは、SDGsの視点からあらためて食品ロス削減の意義について理解を深めるとともに、先進的な食品ロス削減キャンペーンを展開する札幌市の事例や冷蔵庫整理のアドバイスをされている専門家の方から食品ロス削減について学ぶ企画にすることをしました。

みなさまのご参加をお待ちしています。

プログラム:(敬称略)

<13:00~13:05> 開会の挨拶

<13:05~13:35> 基調講演

SDGsにおける食料・エネルギーを基軸とした持続可能な社会像

岡山 朋子(大正大学)

<13:35~13:50>

札幌市ごみ減量キャンペーン『日曜日は冷蔵庫をお片づけ。』

岡本 俊幸(札幌市環境局環境事業部循環型社会推進課長)

<13:50~14:05>

家庭から実現する食品ロス削減~冷蔵庫整理の実力~

広沢 かつみ(食品ロスマイスタフェロー講師)

<14:05~14:25>

質疑応答

<14:25~14:30> 閉会の挨拶

環境学習フォーラム ~施設のコロナ感染対策~

9月18日(金) 10:00~11:35 第8会場

(実行委員会/環境学習施設研究部会)

先のWEB展示に述べたように、今年度のテーマは「施設のコロナ感染対策」へ変更しています。

基調講演では、最新の施設における運営事情やコロナ感染対策、一方ベテラン施設からは、施設の老朽化にまつわる運営課題とコロナ感染対策を語っていただきます。さらに、WEB展示と連携して、全国の有志施設より、簡単な施設案内やコロナ感染対策について紹介するミニコーナーもご用意しています。最後は、参加者のみなさんも加わって、コロナ禍における環境学習施設の運営や今後の活動についてなど、討議(質疑応答)をいただく予定です。

【概要(予定)】(敬称略)

- 1.開催挨拶 司会 花嶋温子 副代表(大阪産業大学)
- 2.代表挨拶 高月 紘 代表(京エコロジーセンター)
- 3.基調講演 1 環境学習施設「さすてな京都」(2019年開設)
さすてな京都コンソーシアム業務副責任者
柳 富哉 氏
- 4.基調講演 2 リサイクルプラザ宮の沢(2000年開設)
札幌市リサイクルプラザ統括 東 飛郎 氏
- 5.全国の施設紹介 京エコロジーセンター 新堀春輔 氏
豊中市伊丹市クリーンランド 小篠和之 氏
国崎クリーンセンター啓発施設 鈴木榮一 氏
- 6.質疑応答 (終了時間まで)